

議長任期について

○過去の議論の経過

【平成28年11月11日 条例等検討分科会】

議長任期について委員に意見を求めたところ、「2年制が全国的な通例であり、1年というのは中途半端」という意見や、「これまでどおり1年でよい」という意見と、「もう少しやる必要があれば再度、立候補し、継続していったらどうか」という意見があった。また、継続という意見に対して、他市の事例を出し、「議長に居座るのはどうか」という意見もあった。

本件については、(平成28年11月11日時点で)1年ということで確認され、次回の選挙後(今期)に改めて議論を願うこととされている。

○全国市議会議長会による市議会の活動に関する実態調査結果より抜粋

【15-4】申合せ、慣例による議長の任期

(平成29年12月31日現在)(単位:市の数)

人口段階別	任期1年	任期2年	任期4年
5万人未満 206	37 (18.0%)	161 (78.2%)	8 (3.9%)
5～10万人未満 207	64 (30.9%)	138 (66.7%)	5 (2.4%)
10～20万人未満 129	48 (37.2%)	80 (62.0%)	1 (0.8%)
20～30万人未満 38	13 (34.2%)	25 (65.8%)	0 (0%)
30～40万人未満 24	16 (66.7%)	8 (33.3%)	0 (0%)
40～50万人未満 18	10 (55.6%)	8 (44.4%)	0 (0%)
50万人以上 9	4 (44.4%)	5 (55.6%)	0 (0%)
指定都市 12	6 (50.0%)	6 (50.0%)	0 (0%)
全市 643	198 (30.8%)	431 (67.0%)	14 (2.2%)

各割合は議長任期に関する申合せや慣例がある643市の人口段階別の市数を基準としている。

○県内市議会正副議長任期

市名	議長	副議長	備考
伊勢市	1	1	慣例により1年で選挙（任期は4年）
桑名市	1	1	
いなべ市	2	2	平成29年改選後から
四日市市	1	1	
鈴鹿市	1	1	
亀山市	2	1	平成30年改選後から
津市	4	4	平成24年から2年任期であったが、平成30年の改選後から任期の申し合わせを撤廃
松阪市	1	1	
鳥羽市	2	2	議長：平成23年から 副議長：平成29年から
志摩市	2	1	平成29年改選後から
伊賀市	1	1	
名張市	1	1	
尾鷲市	1	1	
熊野市	1	1	平成30年改選後から原則1年、ただし再任を妨げないと申し合わせを変更

県名	議長	副議長	備考
三重県	2	1	議長・副議長ともに申し合わせによる